

連合の最重点法案の審議状況（第 189 通常国会）

<労働関連>

2月24日時点

法案名等	連合の主張・対応	国会での審議状況等
<p>労働者派遣法改正法案</p> <p>「生涯派遣で低賃金！」</p> <p>【労働法制対策局】</p>	<p>労働者保護を後退させる政府法案の成立を阻止し、派遣労働者の雇用安定や処遇改善の強化につながる法改正となるよう求める。</p>	<p>1月30日に与党政調会長合意が行われ、昨年臨時国会における公明党の修正提案の内容を踏まえた法案が、政府から提出される見通し。</p>
<p>労働基準法等改正法案</p> <p>「過労死促進法！」</p> <p>【労働法制対策局】</p>	<p>労働者の健康・安全の確保とワーク・ライフ・バランスの観点から、実効ある長時間労働抑止策の導入を求めるとともに、裁量労働制の対象拡大と「高度プロフェッショナル制度」の創設を阻止する。</p>	<p>労働政策審議会労働条件分科会の報告書が2月13日にとりまとめられ、裁量労働制の対象拡大と「高度プロフェッショナル制度」の創設とともに、労働側の反対意見が盛り込まれた。同分科会では法案要綱の審議中。</p>
(参考)		
<p>若者雇用対策法案（仮称）</p> <p>【非正規労働センター】</p>	<p>若者の非正規雇用比率の高まりや、ミスマッチ等による早期離職などの状況の改善に向けて、労働条件の的確な表示の徹底、職場情報の積極的な提供、ニート支援の強化等、若者の雇用対策を前進させる実効性ある法律の成立を求める。</p>	<p>労働政策審議会職業安定分科会雇用対策基本問題部会において、2月中に「勤労青少年福祉法等の一部改正法案」の法案要綱を審議予定。国会提出は未定。</p>